

## 気になる行動編②

友達に手が出てしまったり、乱暴な振る舞いになる子って



### どんな時？こんな理由かな？

- やることのイメージがつかず、すべきことがわからない。  
例えば…、物を渡す時など
- ▲ 言葉で伝えることが苦手。
- 時間を持て余してしまう。
- ★ 自分の体の意識が弱く、動きや力加減をコントロールできない。

### こんな支援が助かります！

- ★ 見本など、見てわかる手掛かりを提示し、体の動きなどを二人羽織りのように同じ方向から大人が手を添え、体の使い方や力の加減を伝える。
- ▲ 状況にあった言葉を大人が代弁し、状況に合わせた声掛けがわかるよう伝える。
- 活動の細かな見通し（回数や時間、内容など）を伝えたり、注目すべきものに集中しやすい環境にする。
- ★ 立ち位置などの目印をつけ、自分の体の位置を目で見て調節しやすくする。

### 考え方のヒント

まずは、お子さんが友達に手が出てしまう時は、どんな場面かを考えてみましょう。お子さんにとって、活動時間が長い、ルールがわかりにくいと言った理由が背景に隠されているかもしれません。手が出やすい場面がわかったら、その場面の設定をお子さんにとってわかりやすく工夫してみましょう。